

大 個 審 第 1 号  
( 答 申 第 5 7 号 )  
平成 1 6 年 4 月 1 日

大阪府知事 様

大阪府個人情報保護審議会  
会長 佐藤 幸治

個人情報の取扱いに関する意見について ( 答 申 )

平成 1 6 年 3 月 2 6 日 付 け 母 子 第 4 2 5 号 で 諮 問 の あ り ま し た カ ル テ 等 診 療 情 報 に 係 る 大 阪 府 個 人 情 報 保 護 条 例 第 8 条 第 1 項 第 7 号 に 規 定 す る 個 人 情 報 の 目 的 外 利 用 及 び 提 供 の 禁 止 に 対 す る 例 外 事 項 に つ い て は 、 審 議 の 結 果 、 下 記 事 項 に 留 意 し て 、 個 人 情 報 の 保 護 に 万 全 の 措 置 を 講 じ る こ と を 前 提 に 、 本 件 提 供 に 関 し て 例 外 事 項 に 該 当 す る も の と し て 取 り 扱 っ て 差 し 支 え な い も の と 認 め ま し た の で 、 答 申 し ま す 。

記

- 1 本件においては、本人が生後2歳7ヶ月の幼児であるとともに、本件申出者が本人の父親であり最も近い関係の親族であること、本人の生前は法定代理人(親権者)として開示請求権を有していたこと、また、医師からの病状、治療等に関する説明は父親である申出者及びその配偶者に対して行われ、申出者は本人の病状、治療等に関する個人情報を知る立場にあったことから、これらの個人情報を申出者に提供したとしても本人の権利利益を侵害するおそれはないものと思われる。  
ただし、本件提供に当たっては、申出者の配偶者の同意を確認した上で提供することとされたい。
- 2 また、提供対象となる情報の中の第三者に関する情報のうち、母子保健総合医療センターの医師、看護師等の職員に関する情報については、府民の利用に供することを目的として管理する刊行物等に記録されている個人情報であることから、申出者に提供しても当該第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがないものと考えられる。
- 3 しかしながら、提供対象となる情報の中の第三者に関する情報のうち、上記以外の医療機関の名称及び医師名等が識別され得る部分並びに上記以外の医療機関又は医師等が作成した診療情報提供書等については、当該医療機関及び医師等の同意を得た上で提供することとされたい。
- 4 さらに、申出者以外の親族に関する個人情報については、申出者から収集したもの以外については当該人の同意を得た上で提供することとされたい。